

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	オーケストレーション	科目コード	3900
シラバスコード	196B5B-3900		
授業時数/週	3時間/週		
開講年次・学期	2年次・通期		
必修/選択区分	選択必修		
担当教員	堀川 晃弘		
教員の實務経験			
職業実践専門課程 備考	連携企業等		

■科目詳細情報

授業概要	D A Wを使ってオーケストラの楽曲を制作する。具体的には、オーケストラの各楽器の性質や特徴について学習し、それらを用いて、現在の商業音楽シーンに見られるような多様なオーケストラ楽曲を制作する。
到達目標（前期）	管弦楽の基本的な知識について学習し、各楽器の性質や特徴を理解すること。オーケストラの楽器を効果的に用いて、音楽的な作品を制作出来るようになること。
到達目標（後期）	楽器の組み合わせや奏法についてより理解を深め、様々なシーンに相応しいオーケストラ作品を制作出来るようになること。管弦を含む様々なジャンルの作品を制作できるようになること。
授業方法	実習 課題を出し、個人で制作作業をする。講師が見回り一人一人の問題を解決する。
実践的教育の内容	
評価方法（前期）	提出課題における評価100%(楽器の基本的な性質が理解できている40%、D A Wを使ってオーケストラ楽曲を制作する事が出来ている20%、課題に応じて、音楽的な意図を盛り込んだ作品を制作できる20%、D A Wを使って自身の表現を十二分に発揮している20%)
評価方法（後期）	提出課題における評価100%(オーケストラ楽器を使って、課題の意図に合った作品を制作できる60%、課題に応じて、音楽的な意図を盛り込んだ作品を制作できる20%、D A Wを使って、自身の表現を十二分に発揮している20%)
授業外における学修	
授業計画（前期）	第1週 オーケストラとは何か 管弦楽の基本的な形式と音源の使用方法を学習する
	第2週 オーケストラとは何か 2 各楽器の特徴や音域、奏法について学習する
	第3週 カルテットアレンジ あらかじめ選定した楽曲を、弦楽四重奏にアレンジする実習を実施する。
	第4週 カルテットアレンジ 2 課題の回収と発表、評価
	第5週 C C D E X P R E S S I O N M A P P コントロールチェンジを使った音の変化と、エクスペッションマップの作成方法を学習する。
	第6週 自由な楽曲制作 個人で自由にオーケストラ楽曲を制作する課題を実施する
	第7週 自由な楽曲制作 2 課題の回収と評価
	第8週 和声法 和声法について概観し、コード理論と比較する学習を実施する
	第9週 木管、金管アンサンブル 木管のみ、金管のみを用いた小編成アンサンブル作品を制作する課題を実施する
	第10週 木管、金管アンサンブル 2 課題の回収と評価
	第11週 メロディの受け渡し 複数の楽器がメロディを受け渡すタイプの楽曲を制作する課題を実施する
	第12週 メロディの受け渡し 2 個人作業を実施する
	第13週 メロディの受け渡し 3 課題の回収と発表、評価
	第14週 オーケストラ楽曲のミックス 楽器ごとのエフェクト処理、トラック管理について学習する
	第15週 映像音楽制作 映像作品を選び、それに合ったオーケストラ楽曲を制作する課題を実施する
	第16週 映像音楽制作 2 個人作業を実施する
	第17週 映像音楽制作 3 課題の回収と発表、評価を行う

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	オーケストラ楽曲制作 テーマに基づいたオーケストラ楽曲を制作する課題を実施する
	第19週	オーケストラ楽曲制作 2 個人作業を実施する
	第20週	オーケストラ楽曲制作 3 課題の回収と評価
	第21週	オーケストラ楽曲制作Ⅱ テーマに基づいたオーケストラ楽曲を制作する課題を実施する
	第22週	オーケストラ楽曲制作Ⅱ 2 個人作業を実施する
	第23週	オーケストラ楽曲制作Ⅱ 3 課題の回収と評価
	第24週	劇伴作品について アニメーションや映画、ゲームなどの劇伴作品を取り上げ比較する
	第25週	オーケストラ楽曲制作Ⅲ テーマに基づいたオーケストラ楽曲を制作する課題を実施する
	第26週	オーケストラ楽曲制作Ⅲ 2 個人作業を実施する
	第27週	オーケストラ楽曲制作Ⅲ 3 課題の回収と評価
	第28週	劇伴作品についてⅡ 劇伴作品を取り上げ、その手法や流行について概観する
	第29週	オーケストラ楽曲制作Ⅳ テーマに基づいたオーケストラ楽曲を制作する課題を実施する
	第30週	オーケストラ楽曲制作Ⅳ 2 個人作業を実施する
	第31週	オーケストラ楽曲制作Ⅳ 3 課題の回収と評価
	第32週	グループ制作 グループを組んで、一連の楽曲集としてのオーケストラ作品を制作する
	第33週	グループ制作 2 グループ作業を実施する
第34週	グループ制作 3 課題の回収と発表、評価	
教科書・教材	なし	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	特になし	